

帯鋸刃と丸鋸刃の採算性比較

年間損失重量比較(カットロス)

※ 変数を入れるセル

	帯鋸刃		丸鋸刃		単位	
	0.82 t xアサリ1.6	1.1 t x 1.4	1.0 t x 1.2			
DI比重	<input type="text" value="1.56"/>	1.56	1.56	g/cm <sup>3</sup>		※ 実際の測定データより(平均値)
w(ロス幅)	2.271	1.864	1.492	mm/本		
L(DI長さ)	<input type="text" value="250"/>	250	250	mm		
H(DI高さ)	<input type="text" value="110"/>	110	110	mm		
カットロス重量①	97.4	80.0	64.0	g/本		※ ワンカット当たりの損失重量
カット本数	<input type="text" value="9"/>	9	9	本		※ ブロック 1個当たりのカット本数
カットロス重量②	876.67	719.74	576.23	g		※ ブロック 1個当たりの損失重量
重量差(対帯鋸刃)		156.93	300.45	g		

年間損失金額比較

年間加工数量	<input type="text" value="1,000"/>	1,000	1,000	トン/年
梱包重量	<input type="text" value="10"/>	10	10	kg/包
年間加工個数	100,000	100,000	100,000	包
原料単価	<input type="text" value="60"/>	60	60	円/kg
年間損失金額	5,260,038	4,318,443	3,457,361	円/年
差額(対帯鋸刃)		941,595	1,802,677	円/年

年間鋸刃費用比較(ランニングコスト)

帯鋸刃		丸鋸刃	
単価	<input type="text" value="2,000"/>	円/本	目立て修理単価 <input type="text" value="5,000"/>
交換目安加工量	<input type="text" value="10"/>	トン	目立て目安加工量 <input type="text" value="500"/>
年間消費本数	100	本/年	年間目立て回数 1
年間購入費用	200,000	円/年	年間目立て費用 45,000

その他の比較(対帯鋸刃メリット・デメリット)

メリット	デメリット
① 生産性(処理能力・加工スピード) ② 安全性(女性・アルバイト作業可) ③ 鋸刃の寿命(2,500~5,000トン) ④ 省エネ ⑤ 商品価値の向上、会社価値の向上	① 少量・多品種には向かない